

翠翔

【学校教育目標】

夢に向かって 輝いて
～「夢」「気づき」を大切に～

3月 

豊成中学校3年部

学年通信

No.52

平成31年3月9日

翠翔学年 旅立ちの時！卒業おめでとう！！

3月に入り、あっという間に卒業の時がやってきました。時間の流れの速さに驚いています。人生初の大勝負「高校入試」→「卒業式練習」→「3年生を送る会」など、義務教育の最終段階の1つ1つの出来事を通して、中学校からの『卒業』を噛みしめていました。翠翔学年の子ども達は口々に「先生、卒業したくありません！」と話にきてくれました。その言葉が全てを物語っていて、楽しく充実した学校生活を送れたことを感じ、大変嬉しく思っています。これも素直で思いやりあふれ、人の話を心で聞いてくれるみんな、何事もチームワークで一致団結して頑張れるみんなだったからこそです。後輩達の良き道しるべともなってくれました。豊成中学校で過ごした3年間の思い出を胸に、高校生活も一層充実したものになることを願います。3年間、本当にありがとう！翠翔学年に関わって本当に良かったです。



翠翔学年スタッフより…大変お世話になりました！

A組担任 今野 有希子先生

今まで何度かお話ししたことがあるとおり、私の教師人生で初めて一年生から三年生まで持ち上がりで担任したのは今の翠翔学年でした。その「はじめて」が翠翔学年で、本当にうれしくて、本当にありがたくて、本当に幸せでした。たくさん笑ったことも、時々叱ったことも、いろいろな行事を楽しんだことも、当たり前みたいな日常も、(楓君の答辞同様)「当たり前」ではなくなってしまうのがとても寂しく感じます。いろいろなとまらない糧もあつたかと存じますが、三年間にわたり、たくさんの温かいご支援を本当にありがとうございました。

B組担任 伊藤 誠先生

昨年度は1学年下から見上げていた翠翔学年とともに過ごした1年間でしたが、この1年は非常に濃いものでした。力のある22名の生徒と、その保護者の皆様方に助けられてきた1年間でした。式練習でさえこれまでの思い出がよぎり、目頭が熱くなってしまうりましたが、この生徒たちはこれからも様々な場所で活躍してくれると感じました。1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

C組担任 杉山 真澄先生

三年間、翠翔学年の皆さんと一緒に過ごすことができ、本当にうれしく思っています。授業はもちろんのこと、日々の生活の全てにおいて、いつも皆さんの笑顔がそばにありました。前向きに取り組んでいる姿や楽しそうに話す姿など、一人一人の姿が今でも鮮明に思い出されます。保護者の皆様にもたくさん声をかけていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

学年主任 小野 由紀子

縁あって、一緒に濃厚な2年間を過ごすことができました。みんなで作り上げた関西方面の修学旅行、勝利を目指し最後の瞬間まで全力を尽くした部活動、悩みに悩んだ進路選択など、様々な場面に立ち会い思いを共有できたことを大変嬉しく思っています。特に、最高学年として歩んだこの1年間は非常に思い出深いものでした。沢山の経験を通して、翠翔学年は大きくたくましく成長しました。これも私達を支え、協力してくださった保護者の皆様のお陰とっております。本当にありがとうございました。

◇ 卒業後の動き ◇

3月13日(水) 秋田県一般選抜合格発表日 *点数開示後の報告を！
14日(木) 青森県公立高校合格発表日
26～28日の間で「各高校の入学説明会」
28日(木) 離任式 *9:00 登校完了
(早く来すぎないように！)
*内ズック持参！



協和中学校 金篤志先生より メッセージが届いています…

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。
本来であれば卒業式に出席し、お子様のハシの日をお祝いしたいところですが、現勤務校でも同じ時間に卒業式を行っておりますので、手紙にて失礼します。

改めまして保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます、体育館での厳粛な式を終え、今は教室で和やかな雰囲気の中、心も体も大きく成長したお子様の姿を目にし、幸せな思いを全身で受け止めていることとお慶び申し上げます。
小学6年生だった子どもたちが中学校にきて行った「スクラム集会」が初めての出会いだったと思います。そのときの元気な姿、輝いている瞳が今でも忘れられません。

そしてその子どもたちが中学校に入学し、学年主任として受け持つことが決まったときは本当にうれしく思いました。ご家庭において、これまでお子さんと一緒に喜んだり、悩んだり、泣いたりしながらこの日を迎えられると思います。その日々の生活の中で、このような立派な子どもたちを育て上げた保護者の皆様には心から敬意を表するとともに、保育園、小学校職員の皆様のご指導のもと、すくすくと育った翠翔学年に関われたことに心から感謝いたします。

さて、卒業生のみなさん。これからは一人一人が違う道を歩んでいきます。

例えば・・・

通学時間が数秒でなくなる人。

さらに上級学校進学に向けて勉強する人。

インターハイ目指してもっと部活動に打ち込む人。

お笑いの腕を磨く人。

(全員を実名で書きたいのですが省略しますね)

それぞれ進む道は違って、ふと立ち止まって振り返れば、この豊成中で学んだ仲間や時間は、全員同じなのです。

若いときは失敗を恐れずどんどん前に進んでください。

でも、苦しくなったら立ち止まり、振り返ればそこに仲間が待っています。

さあ、翔ぶ準備はできましたか？

あなたたちは間違いなく大仙市、いや全国で一番の学年です。その誇りを胸に力強く羽ばたき、大きく成長した姿をいつか見せてください。

高校に行っても豊成魂を忘れずに頑張れ！そして人生を楽しめ。

豊成中学校 第66期生 翠翔学年、ご卒業おめでとうございます。



追伸

大曲駅付近やイオンで出会ったら逃げないで声をかけてくださいね。

そして、華乃さん。入学時はまるで子リスのような生徒でしたが、この3年間でずいぶん自信をもって頑張れるようになりましたね。十和田バラ焼きをたくさん食べて豊成代表として頑張ってください。ちなみに今年の吹奏楽コンクールの東北と全国大会は青森県なので、大曲吹奏楽団の演奏をよかったら聴きに來てください。

私も全国大会に出られるよう頑張ります。

最後に、楓さんと尊稀さんの号泣している姿が見られないことが心残りです。

~これまで皆さんに関わった人全員が、応援しています！ 未来に向かって大きく羽ばたけ、翠翔学年!!~



なにげない日常のみんなとの関わりがとてとてもとて～っても楽しく、かけがえのない宝物となりました！ 沢山の笑顔をありがとう♡♡♡